

[others]

「平成 19 年度就職懇談会 報告」

企画委員長 宮本 要一

さしもの酷暑も少々和んだ、9月1日土曜日の午後、恒例の就職懇談会を開催しました。就職懇談会は、卒業を迎える3回生に就職に向かう心構えと態勢を整えてもらおうと、学友会主催で例年行われています。

埜藤学友会長(43回)から開催趣旨の説明と挨拶をいただき、宮本企画委員(49回)が講師を紹介し、西宮市立中央病院の西田さん(短13)の司会で講演は始まりました。

講師陣には例年のメンバー、高槻病院の岩崎さん(短13)、西陣病院の中林さん(短5)、大阪大学医学部附属病院の山口さん(52回)に加えて、社会人一年生、神戸大学医学部附属病院の米田さん(短16)、二年目、松下記念病院の古野さん(短15)、さらに、新しい試みとして企業から、コニカミノルタヘルスケア株式会社にお勤めの大西さん(短12)に加わっていただきました。

講演内容は、施設の特徴、業務内容、勤務体制、福利厚生、給与と多岐に渡り、さらに業務への取り組み方、取り組むための意識の持ち方など、まさに先輩として後輩を思う気持ちが溢れる充実した講演が続きました。途中休憩の後、大西さんから企業に籍を置く技師として、後輩への厳しい要望を受け、最後にはただ一人、学生のお父さんの年代の山口さんから、就職することの厳しさ、社会人としての心構えを懇々と諭されて閉幕しました。

今年のもう一つの特記事項は、講師陣から宿題が出たことです。「今日の懇談会について、小論文にまとめよう」就職試験に向けてのトレーニング開始です。笠井先生、お世話を掛けますがよろしくをお願いします。講演の後は、これも恒例、西谷先生の心づくしのバーベキュー、校舎の裏のあずまやに、暑さに負けぬ火床と大量の焼肉が準備され、講師と学生の和気藹々たる懇談が続きました。講演会場ではあまり活発ではなかったのに、これも焼肉のせいかな？サーバーから注ぐビールも然ることながら「うなぎめし」大変美味しゅうございました。

最後になりましたが、ご多忙にも関わらずご出席いただいた講師の方々、お世話いただいた大学の皆様、学友会の皆様に御礼を申し上げます。ありがとうございました。

以上

*通巻 185 号 2007 年 10 月 1 日発行(H19-No.3)より